

添付資料

#### 4.防火設備定期点検業務報酬算定基準

# 防火設備定期点検業務報酬算定基準

(一社)茨城県建築士事務所協会

(平成30年 11月作成)

この業務は、建築基準法第12条第3項、第4項及び関係法令等による防火設備の定期報告並びに定期点検に関する業務に適用します。

- 1 この業務は、所定の書式に従い、防火設備に関する建築基準法施行規則の規定に基づいた点検を行い、防火設備の定期報告並びに定期点検に関する報告書を作成するものです。
- 2 この業務報酬算定基準は調査報告に必要な図書(設計図又は竣工図、及び竣工後の増改築や各種改修工事に関する図面等)がある場合とします。
- 3 業務報酬の算出

報酬＝ 直接人件費 + 諸経費 + 技術料等経費 + 点検作業費 + 特別経費  
+ その他の別途加算業務 + 消費税

※ 算定は施設毎に行うものとし、同一敷地内は1施設とする。

直接人件費：

定期報告の場合： (表1-1+表1-2による標準人・時間数) × (人件費単価 円/人・時間)

定期点検の場合： (表2-1+表2-2による標準人・時間数) × (人件費単価 円/人・時間)

※ 人件費単価は、国土交通省が毎年公表している「設計業務委託技術者単価」の技師Cを標準とし受託者の実情により決定する。

諸経費：(直接人件費) × 100%

技術料等経費：(直接人件費 + 諸経費) × 20%

点検作業費：(表3・表4による標準人・時間数) × (人件費単価 円/人・時間)

特別経費：

(1) 本業務遂行上、特殊な状況により宿泊費・旅費交通費が発生する場合

(2) その他

その他の別途加算業務：

(1) 復元図の作成

(2) 行政庁より詳細な図面の提出あるいは写真の提出、現地立会いを求められた場合。

(3) その他

表1-1 防火設備定期報告業務 標準人・時間数表(1)

建物延面積 (㎡)		～ 2,000	～ 5,000	～ 7,000	～ 10,000	～ 30,000
業務内容	受託に伴う準備等	2.40	3.20	4.00	4.80	8.00
	行政庁への報告書提出説明	4.00	4.80	5.60	6.00	8.00
	建物管理者又は所有者への報告説明	2.40	3.20	4.00	4.80	8.00
合計		8.80	11.20	13.60	15.60	24.00

表1-2 防火設備定期報告業務 標準人・時間数表(2)

防火設備点検台数		～ 5	～ 10	～ 15	～ 20	～ 25	～ 30
業務内容	現場管理	8.00	16.00	24.00	32.00	40.00	48.00
	報告書作成	4.00	4.00	8.00	8.00	12.00	12.00
合計		12.00	20.00	32.00	40.00	52.00	60.00

表2-1 防火設備定期点検業務 標準人・時間数表(1)

建物延面積 (㎡)		～ 2,000	～ 5,000	～ 7,000	～ 10,000	～ 30,000
業務内容	受託に伴う準備等	2.40	3.20	4.00	4.80	8.00
	建物管理者又は所有者への報告説明	2.40	3.20	4.00	4.80	8.00
合計		4.80	6.40	8.00	9.60	16.00

表2-2 防火設備定期点検業務 標準人・時間数表(2)

防火設備点検台数		～ 5	～ 10	～ 15	～ 20	～ 25	～ 30
業務内容	現場管理	8.00	16.00	24.00	32.00	40.00	48.00
	報告書作成	4.00	4.00	8.00	8.00	12.00	12.00
合計		12.00	20.00	32.00	40.00	52.00	60.00

表3 防火シャッター・防火スクリーンシャッター点検作業費 標準人・時間数

防火設備点検台数	1台目	2台目	3台目	4～15台目	16～25台目	26～30台目
1台当り点検作業 人・時間数	10.40	7.20	5.89	4.70	4.00	2.27

(算定例) 点検対象が18台の場合

1台目	1台×10.40人・時間	=10.40人・時間
2台目	1台×7.20人・時間	=7.20人・時間
3台目	1台×5.89人・時間	=5.89人・時間
4台目～15台目(12台)	12台×4.70人・時間	=56.40人・時間
16台目～18台目(3台)	3台×4.00人・時間	=12.00人・時間
	計	91.89人・時間

91.89人・時間 × 人件費単価 = 点検作業費

標準人・時間数表

台数	人・時間数	台数	人・時間数	台数	人・時間数
1	10.40	11	61.09	21	103.89
2	17.60	12	65.79	22	107.89
3	23.49	13	70.49	23	111.89
4	28.19	14	75.19	24	115.89
5	32.89	15	79.89	25	119.89
6	37.59	16	83.89	26	122.16
7	42.29	17	87.89	27	124.43
8	46.99	18	91.89	28	126.70
9	51.69	19	95.89	29	128.97
10	56.39	20	99.89	30	131.24

※別途見積が必要なもの

- ・高さ4.5m以上の大型シャッター
- ・開閉装置容量1.5kw以上、手動
- ・大臣認定製品(ポールレス式シャッター等)

表4 防火扉点検作業費 標準人・時間数

防火設備点検台数	1台目	2台目	3台目	4～15台目	16～25台目	26～30台目
1台当り点検作業 人・時間数	6.67	4.08	3.17	2.49	1.92	1.49

(算定例) 点検対象が18台の場合

1台目	1台× 6.67人・時間	= 6.67人・時間
2台目	1台× 4.08人・時間	= 4.08人・時間
3台目	1台× 3.17人・時間	= 3.17人・時間
4台目～15台目(12台)	12台× 2.49人・時間	= 29.88人・時間
16台目～18台目(3台)	3台× 1.92人・時間	= 5.76人・時間
		計 49.56人・時間

49.56人・時間 × 人件費単価 = 点検作業費

標準人・時間数表

台数	人・時間数	台数	人・時間数	台数	人・時間数
1	6.67	11	33.84	21	55.32
2	10.75	12	36.33	22	57.24
3	13.92	13	38.82	23	59.16
4	16.41	14	41.31	24	61.08
5	18.90	15	43.80	25	63.00
6	21.39	16	45.72	26	64.49
7	23.88	17	47.64	27	65.98
8	26.37	18	49.56	28	67.47
9	28.86	19	51.48	29	68.96
10	31.35	20	53.40	30	70.45

※別途見積が必要なもの  
・特殊防火戸

## 共通事項

- 検査費用に含まれるもの
  - 作業費:検査費、防災盤連動操作費
    - ・足場、作業時間、養生等の特殊条件を伴う場合は別途見積とさせていただきます。  
(天井高さが3mを超える場合は高所足場、作業台が必要となります)
    - ・検査実施時に判明した修理に要する項目については別途見積とさせていただきます。
    - ・長期間、開閉していない製品については、埃が発生する危険性が大きいです。  
別途、養生費が必要になります。
  - 提出書類:検査結果表、検査結果図、要是正写真帳
    - ・報告書・報告概要書作成及び役所への提出費用は別途見積とさせていただきます。
    - ・平面図を頂けますよう、お願い致します。
- 標準作業
  - 作業時間は平日(月～金) 8:30～17:30を標準としております。
  - 早朝、夜間、休祭日作業については、30%割増となります。  
(早朝 5:00～8:30、夜間 17:30～22:00、土曜日 5:00～22:00)
- その他
  - ・作業に当たって点検口が必要となる場合は事前に設置願います。
  - ・作業に当たって什器等の障害物は事前に移動願います。
  - ・警備員等の手配は別途とさせていただきます。
  - ・電力使用・トイレ使用の手配をお願い致します。
  - ・ドレンチャー設備は別途費用となります。
  - ・ヒューズ連動式製品については別途ご相談下さい。  
(一部、ヒューズメタル生産中止のため)